

研究課題番号	3-1905
研究課題名	静脈系サプライチェーンマネジメントのための情報通信技術の導入可能性と効果分析
研究実施期間	令和元年度～令和3年度
研究機関名	北九州市立大学
研究代表者名	松本 亨

1. 委員の指摘及び提言概要

少子高齢化による労働力不足対応の一つとして IoT・AI 化は重要なソリューションであり、個別テーマごとの成果の政策貢献への期待は高い。現場と一体となった情報通信利用による廃棄物処理システムへの有効性を検証し、今後のあり方を提案している点を高く評価したい。実用展開に向けてのプラットフォーム事業としては地域脱炭素事業との親和性があるとみられ、個別事業での展開が期待される。一方で、成果の提示において、従来法との比較で情報通信技術の導入内容をより明確に示すとともに、事業体の統合を念頭に IoT の導入を計画するとどれくらい付加価値を生むかを示すことが望まれる。

2. 採点結果

評価ランク：A